



「ふれあいの里山」復活大作戦

日時	2019年 5月11日(土) 10時00分～ 15時00分		
場所	金ヶ崎公園		
参加者	エコウイング会員／5名(午後のみ1名)	事務局／2名	計／7名

● 午前

5月も中旬に差しかかり、今日の金ヶ崎公園は一日中青空の広がる好天気で、気温も24℃まで上がり、夏本番を思わせるような陽気の中での活動になりました。

その中で、朝10時に会員4名と事務局2名(うち1名は異動による新人)の計5名が集まり、会議室でのミーティングの後、いつものとおり公園内の自然観察をしました。目当ての昆虫は、色々なチョウやコウチュウなどが観察できましたが、この時期にしてはその種類や数が少なく、少々物足りない観察会でした。

● 午後

午後は会員1名が増えて計7名になり、2班に分かれて公園内の水路の池に溜まった土砂や雑草の除去作業と、公園入口の竹林で落下枝の処理や常緑樹や枯木の伐採作業に取り組みました。気温がかなり上がったこともあり、作業中には汗をかきました。また、迷惑な「やぶ蚊」も出てきて、「夏」を実感させられました。

- 次回の活動は6月1日(土)の予定です。昆虫も、色々と姿を見せてくれると思います。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

自然観察



水路の池の整備作業(その1)



水路の池の整備作業(その2)



竹林の整備作業



今日の金ヶ崎公園の自然観察日記(その1)

今日は、朝からの好天で気温もかなり高く、色々な昆虫の出現を期待しましたが、思ったほど多くの昆虫は観察できませんでした。それでも、チョウやガ、アブなどのなかまが色々と姿を見せてくれました。また、コガタシロガネグモがガガンボのなかまを捕食する様子も確認できました。

モンキアゲハ



コムスジ



ヒメウラナミジャノメ



アシブクチバ



アオメムシヒキ



トラフムシヒキ



ナナホシテントウ



シラホシハナムグリ



マツアナアキゾウムシ



ゴミムシダマシのなかま



カガンボのなかまを捕らえた
チュウガタシロカネグモ



今日の金ヶ崎公園の自然観察日記(その2)

野鳥では、キビタキやカワラヒワ、シジュウカラなどのさえずりが聞こえましたが、写真に撮影できたのはキビタキだけでした。そのほかに、常連のハクセキレイが姿を見せました。

植物では、公園内の水路にカキツバタの花が、またグラウンドの外野にはユウゲシヨウの花がたくさん咲いていました。

キビタキ



ハクセキレイ



カキツバタの花



たくさん咲いていたユウゲシヨウの花

